森林資源を活用する一関市民の会

薪ストーブ用

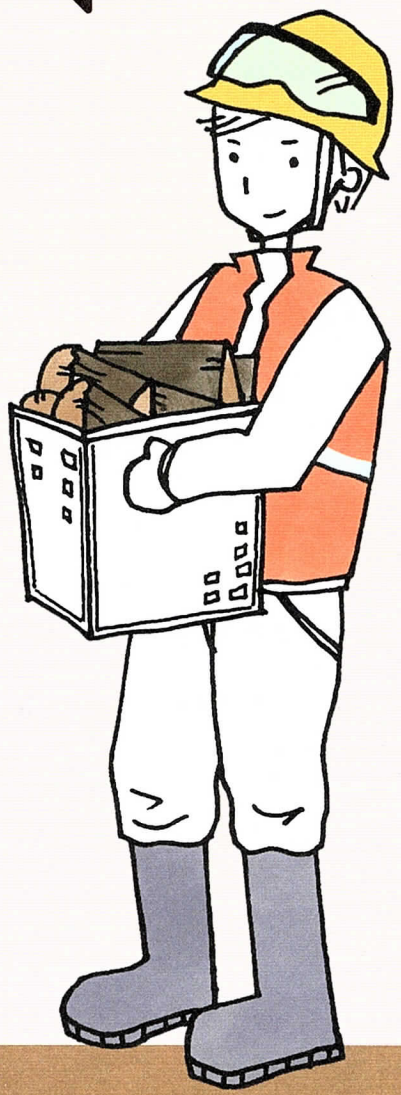
薪の販売

長さ40cm前後の薪をコンテナに詰めてご自宅まで配達いたします。

森林資源循環活用の薪づくり

私たち「森林資源を活用する一関市民の会」は、一関市バイオマス産業都市構想における「市民による地域に根ざした木質バイオマス利用の促進」を目的として設立された、林地残材（間伐され山林に残ったままになっている木材）や未利用材の集材と活用を実践する市民団体です。

みんなで集材や搬出を行い、薪や燃料チップに加工しエネルギーの地産地消を目指します。木質チップボイラーを導入した市内小学校の子どもたちにも会員の集材による木質チップ（燃料）が届けられました。地元の未利用材を活用し、私たちがつくった薪で、エネルギーの地産地消・化石燃料の低減にご協力いただけましたら幸いです。



薪の樹種や価格、ご注文の方法等は別紙をご覧ください

※間伐材利用の薪は針葉樹が多いですが、ストーブに影響は与えない研究結果が出ています。